

第 2 回	<p>テーマ：保育実習Ⅰの振り返りと課題の明確化</p> <p>保育実習Ⅰを振り返り、自己の課題の明確化に取り組むこと、事前学習計画の作成について説明し、個別指導を行う。</p>
第 3 回	<p>テーマ：実習書類の作成</p> <p>実習生紹介票、実習計画書の作成について個別指導を行う。</p>
第 4 回	<p>テーマ：実習施設の法的基盤と事業内容</p> <p>実習施設の法的基盤と関連する制度政策、事業内容について説明する。</p>
第 5 回	<p>テーマ：実習施設の機能役割、現状と課題</p> <p>実習施設の機能役割と現状と課題についてプレゼンテーションを行う。</p>
第 6 回	<p>テーマ：実習施設における利用者の生活と保育士の業務について</p> <p>実習生活における利用者の生活と保育士の業務について説明する。</p>
第 7 回	<p>テーマ：利用者の特性とニーズ</p> <p>利用者の特性やニーズについて説明し、事例を通して考察する。</p>
第 8 回	<p>テーマ：利用者の特性やニーズに応じた支援</p> <p>利用者の特性やニーズについて事例を通して考察し、実習で求められる基本的知識と援助技術について確認する。</p>
第 9 回	<p>テーマ：実習日誌の書き方</p> <p>実習日誌の書き方と記入上の注意事項について説明する。</p>
第 10 回	<p>テーマ：実習日誌の書き方</p> <p>視聴覚教材を用いて記録を書くことを実践し、実習日誌の書き方について個別指導を行う。</p>
第 11 回	<p>テーマ：実習日誌の書き方</p> <p>視聴覚教材を用いて記録を書くことを実践し、実習日誌の書き方について個別指導を行う。</p>
第 12 回	<p>テーマ：実習直前指導</p> <p>実習前の最終確認事項と事前訪問の実施について説明する。</p>
第 13 回	<p>テーマ：実習後指導（実習の振り返り）</p> <p>個別面談による実習の振り返りを行い、実習を通しての学び・気づき・課題・反省等を整理する。</p>
第 14 回	<p>テーマ：実習後指導（グループスーパービジョン）</p> <p>グループスーパービジョンを通して、実習の学び・課題・反省等を整理する。</p>
第 15 回	<p>テーマ：実習報告会</p> <p>実習での体験や保育活動を概念化し体系立てて報告する。自分自身の実習施設以外の児童福祉施設で実践される保育・養護活動と多様な福祉的課題に関心をもち、他者の発表を聞き、体験を共有する。</p>
テキスト	<p>「保育実習マニュアル」 西南女学院大学保健福祉学部福祉学科 子ども家庭福祉コース</p> <p>その他、配布資料により授業を行う。</p>
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>実習施設の種別に応じて、事前学習段階で目を通しておくべき文献や資料を紹介し、主体的かつ積極的に各自の学びを深め、実習に臨む準備を整えましょう。</p>
課題に対するフィードバックの方法	<p>実習に関する書類や実習日誌の書き方に関する提出物等は毎回添削を行って返却します。</p>
学生へのメッセージ・コメント	<p>実習施設の役割と機能に関する知識、子どもの特性やニーズを理解するための知識と対人援助技術・</p>

保育技術が必要となります。

実習施設の役割と機能に関する知識、子どもの特性やニーズを理解するための知識と対人援助技術・保育技術について、関連する科目の復習を丁寧に行いましょう。

実習に関連する資料として事前学習で用いた資料は一冊のファイルに綴じておきましょう。実習中の考察や実習後の振り返りにも役立ちます。

